

# 糖尿病通信



No.5

2018年10月19日発行

糖尿病チーム

## 世界糖尿病デー

### 世界糖尿病デーをご存知ですか？

現在、世界の糖尿病人口は3億8700万人に上っており、2035年には約6億人に達するといわれています。そのため、世界各地で糖尿病の予防、治療、療養を喚起する啓発運動を推進する呼びかけが行われています。それが、11月14日世界糖尿病デーです♪

世界糖尿病デーは、現在、世界160カ国から10億人以上が参加する世界でも有数の疾患啓発の日となっています。この日を中心に全世界で繰り広げられる糖尿病啓発キャンペーンは、糖尿病の予防や治療継続の重要性について市民に周知する

重要な機会となっており、日本でも全国各地でライトアップやイベントが開催されています。東濃地域では多治見市にある修道院がブルーにライトアップされています。

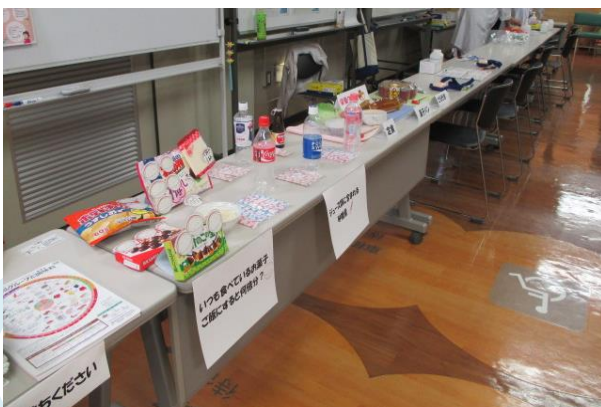
また、当院でも11月の「秋祭り」に参加し、世界糖尿病デーのイベントを開催しています。イベントでは、検査技師や看護師による血糖測定とHbA1c測定を行っています。HbA1c測定は検診で測定されることはあっても、糖尿病で通院中以外の方は測定することはありません。自分の現在の血糖管理がどのくらいなのか知りたい！という方は是非、この機会に測定していただければと思います。

管理栄養士は間食の模型を展示し、普段摂取している炭酸ジュースや缶コーヒー、お菓子などに含まれている砂糖の量などを目で見てわかるよう

に工夫しています。「こんなにも砂糖が入っているの！」と驚かれる人もたくさんいます。

そして、待ち時間を利用して各職種が考えたクイズを行い、皆さんが楽しんでいただけるようなイベントにしたいと考えています。参加賞も準備しています！今年も当院の「秋祭り」が11月4日に開催され、世界糖尿病デーのイベントとして参加しています。

ぜひ立ち寄ってみてください♪♪♪



## 1型糖尿病患者さんと

### 女子会を開催しました！！



臨床検査技師 梅本知佳

2018年9月1日、1型糖尿病患者さんと糖尿病療養チームの医療関係者が集まり、『女子会』を開催しました。この『女子会』は、同じ病気を持つ患者さん同士の情報共有

や懇談、医療関係者とのコミュニケーションを目的として開かれています。

今回のテーマは《インスリンポンプ》とし、メーカーさんに来院していただき、インスリンポンプについてのミニ講義とデモンストレーションを行いました。途中、インスリンポンプを実際に使用されている患者さんが他の患者さんに説明されている姿が印象的でした。女子会では毎回、患者さんに興味のあるテーマを伺い患者さん主体の会になるように開催しています。インスリンポンプの後はデザートを食べ、患者さん同士近況などをお話ししながらわいわいと過ごしました。今後も定期的にこのような会を開催していく予定です。1型糖尿病女性患者さんだけでなく、2型糖尿病患者さんも参加できるような会を外来糖尿病教室で計画中です。

♪ 多くの方の参加をお待ちしています ♪

糖尿病チームは、糖尿病通信を定期的に発行し、皆さまに様々な情報をお知らせしていきます。ご意見・質問等ありましたら、下記までよろしくお願い致します。  
糖尿病看護認定看護師 石井美香 PHS：7923  
(事務系サイボウズより院内メールでいただくと対応しやすいです。皆さまのお便りお待ちしております！)

